

質問書に対する回答③

件名) 首都圏中央連絡自動車道 東金地区耐震補強設計

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 戸田高架橋 (上下線)	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 戸田高架橋」については、6 径間・支承橋・単柱式の歩掛×1 連と単径間・支承橋・単柱式の歩掛×1 連と5 径間・支承橋・単柱式の歩掛×1 連を計上するという考え方でよろしいでしょうか。 または、まとめて12 径間・支承橋・単柱式の歩掛×1 連で計上していますでしょうか。	12 径間・支承橋・単柱式の歩掛を1 連で想定しています。
2	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 戸田高架橋 (上下線)	PC 単純合成桁を単径間・支承橋・単柱式の歩掛×1 連として計上している場合、1 式当りの歩掛についてご教示下さい。または準用している歩掛、考慮している補正条件、補正係数等がありましたらご教示下さい。	単径間・支承橋・単柱式の歩掛×1 連として想定していません。
3	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 本郷矢部高架橋 (上下線)	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 本郷矢部高架橋」については、2 径間・支承橋・二柱式の歩掛×1 連と7 径間・支承橋・単柱式の歩掛+二柱式の歩掛×2 連と6 径間・支承橋・二柱式の歩掛×1 連と単径間・支承橋・単柱式の歩掛×1 連を計上するという考え方でよろしいでしょうか。 その際、同一径間数 (7 径間) の2 連目以降は標準歩掛を70%としていますでしょうか。 または、まとめて14 径間・支承橋・単柱式の歩掛+二柱式の歩掛×1 連で計上していますでしょうか。	23 径間・支承橋・単柱式と二柱式の混在×1 連で想定しております。 15 径間以上の歩掛については調査等積算基準の歩掛を参考に歩掛を類推し、採用することを想定しております。
4	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 本郷矢部高架橋 (上下線)	7 径間・支承橋・単柱式+二柱式 (混在) ×2 連については、7 径間・支承橋単柱式の歩掛と支承橋二柱式の歩掛を加重平均するものと考えてよろしいでしょうか。その際の加重平均は、支承種別数で加重平均するため、単柱式「1」、二柱式「1」の2種でよろしいでしょうか。	23径間 (支承橋、単柱橋) の歩掛と23径間 (支承橋、二柱式) の歩掛の加重平均した歩掛の適用を想定しています。
5	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 本郷矢部高架橋 (上下線)	PC 単純合成桁を単径間・支承橋・単柱式の歩掛×1 連として計上している場合、1 式当りの歩掛についてご教示下さい。または準用している歩掛、考慮している補正条件、補正係数等がありましたらご教示下さい。	単径間・支承橋・単柱式の歩掛を1 連として想定していません。

6	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 森高架橋（上下線）	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 森高架橋」については、 9 径間・支承橋・二柱式の歩掛×1 連を計上するものと考えてよろしいでしょうか。	9 径間・支承橋・二柱式の歩掛×1 連で想定しています。
7	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 酒蔵高架橋（上下線）	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 酒蔵高架橋」については、径間数が17 で積算基準には15 径間までの歩掛しかありませんが 15 径間・支承橋・二柱式の歩掛×1 連で計上するという考え方でよろしいでしょうか。 その他に準用している歩掛、考慮している補正条件、補正係数等がありましたらご教示下さい。	17 径間・支承橋・二柱式の歩掛×1 連で想定しています。 15 径間以上の歩掛については調査等積算基準の歩掛を参考に歩掛を類推し、採用することを想定しております。
8	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 滝高架橋（上下線）	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 滝高架橋」については、 3 径間・支承橋・単柱式の歩掛×1 連を計上するものと考えてよろしいでしょうか。	3 径間・支承橋・単柱式の歩掛の適用を想定しています。
9	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 丹尾高架橋（上下線）	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 丹尾高架橋」については、 5 径間・支承橋・単柱式の歩掛×1 連を計上するものと考えてよろしいでしょうか。	5 径間・支承橋・単柱式の歩掛の適用を想定しています。
10	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 東金IC A ランプ橋	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 東金IC A ランプ橋」については、 6 径間・支承橋・二柱式の歩掛×2 連と11 径間・支承橋・二柱式の歩掛+ 支承橋・単柱式の歩掛×1 連と3 径間・支承橋・単柱式の歩掛×1 連 を計上するという考え方でよろしいでしょうか。 その際、同一径間数（6 径間）の2 連目以降は標準歩掛を70%としています でしょうか。	26径間・支承橋・単柱式と二柱式の混在×1 連で計上を想定しています。 15 径間以上の歩掛については調査等積算基準の歩掛を参考に歩掛を類推し、採用することを想定しております。
11	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 東金IC A ランプ橋	11 径間・支承橋・単柱式+二柱式×1 連については、11 径間・支承橋単柱 式の歩掛と支承橋二柱式の歩掛を加重平均するものと考えてよろしい でしょうか。その際の加重平均は、支承種別数で加重平均するため、単柱式 「1」、二柱式「1」の2種でよろしいでしょうか。	26径間（支承橋、単柱橋）の歩掛と26径間（支承橋、2柱式）の 歩掛の加重平均した歩掛の適用を想定しています。

12	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 東金IC B ランプ橋	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 東金IC B ランプ橋」については、7 径間・支承橋・二柱式の歩掛×1 連と4 径間・支承橋・単柱式+二柱式の歩掛×1 連と2 径間・支承橋・単柱式の歩掛×1 連を計上するという考え方でよろしいでしょうか。 その際、4 径間・支承橋・単柱式+二柱式の歩掛×1 連については、4 径間・支承橋単柱式の歩掛と支承橋二柱式の歩掛を加重平均するものと考えてよろしいでしょうか。その際の加重平均は、支承種別数で加重平均するため、単柱式「1」、二柱式「1」の2種でよろしいでしょうか。	13径間・支承橋・単柱式と二柱式の混在×1 連で計上を想定しています。 13径間（支承橋、単柱橋）の歩掛と13径間（支承橋、2柱式）の歩掛の加重平均した歩掛の適用を想定しています。
13	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 耐震補強動的解析 東金IC A ランプ橋	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 東金IC A ランプ橋」については、既設橋梁動的解析では記載のあったP23～A2 鋼3 径間連続箱桁（柱式）の耐震補強動的解析は、計上されておりますでしょうか。 計上されている場合は、3 径間・支承橋・単柱式の歩掛×1 連を計上するという考え方でよろしいでしょうか。	特記仕様書に誤りがありました。 上記については交付図書を訂正いたします。 26径間・支承橋・単柱式と二柱式の混在×1 連で計上を想定しています。
14	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計 東金IC B ランプ橋	橋脚No.P8 とP12 の「設計の複雑化による補正」の条件について橋台の斜角は90°（75°以上）と考えてよろしいでしょうか。 また「非対称の橋梁：橋台」と「非対称の橋梁：橋脚」どちらに該当しますでしょうか。	非対称形の橋脚による補正を想定しております。 橋脚に対して斜角に対する補正は想定しておりません。
15	金抜設計書 施工計画	耐震補強設計 施工計画について、計画の複雑化による補正は8 橋全て「単純」でよろしいでしょうか。	全て「単純」を想定しております。
16	金抜設計書 設計協議図面作成	「設計協議図面作成」は、5-5-4 詳細図作成等「設計協議説明図作成」の歩掛により計上するものと考えてよろしいでしょうか。 その際、20 枚全て「普通」で計上されておりますでしょうか。	全て「普通」を想定しております。

17	金抜設計書 設計打合せ	<p>「橋梁耐震補強設計 設計打合せ」の技術者編成と回数については、下記のとおりでよろしいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発注者、受注者合同の現地踏査：（主任技師1.0人 技師A1.0人）×1回</li> <li>・中間打合せ：（技師A1.0人+技師B1.0人）×5回</li> <li>・業務内容確認検査：（主任技師1.0人 技師A1.0人）×1回</li> <li>・最終打合せ：（主任技師1.0人 技師B1.0人）×1回</li> </ul>	<p>以下の技術者編成を想定しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合同現地踏査：（主任技師 1人、技師A 1人）×1回</li> <li>・中間打合せ：（技師A 1人、技師B 1人）×5回</li> <li>・業務内容確認検査：（技師A 1人、技師B 1人）×1回</li> <li>・最終：（主任技師 1人、技師B 1人）×1回</li> </ul>
18	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 電算機使用料 （既設橋梁動的解析） 戸田高架橋（上下線）	<p>「橋梁耐震補強設計 電算機使用料（既設橋動的解析）戸田高架橋」の単価は、 12 径間単柱式×1 連を計上するという考え方でよろしいでしょうか。</p>	<p>12 径間単柱式×1 連を1 連で計上することを想定しております。</p>
19	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 電算機使用料 （既設橋梁動的解析） 本郷矢部高架橋（上下線）	<p>「橋梁耐震補強設計 電算機使用料（既設橋動的解析）本郷矢部高架橋」の単価は、 2 径間二柱式×1 連と7 径間二柱式×2 連と6 径間二柱式×1 連を計上するという考え方でよろしいでしょうか。</p>	<p>23 径間の歩掛を1 連で計上することを想定しております。</p>
20	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 電算機使用料 （既設橋梁動的解析） 酒蔵高架橋（上下線）	<p>「橋梁耐震補強設計 電算機使用料（既設橋動的解析）酒蔵高架橋」の単価は、 15 径間二柱式×1 連を計上するという考え方でよろしいでしょうか。</p>	<p>17 径間の歩掛を1 連で計上することを想定しております。</p>
21	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 電算機使用料 （既設橋梁動的解析） 東金IC A ランプ橋	<p>「橋梁耐震補強設計 電算機使用料（既設橋動的解析）東金IC Aランプ橋」の単価は、 6 径間二柱式の歩掛×2 連と11 径間二柱式×1 連と3 径間単柱式×1 連を計上するという考え方でよろしいでしょうか。</p>	<p>26 径間の歩掛の1 連で計上を想定しています。 26 径間（支承橋、単柱橋）の歩掛と26径間（支承橋、二柱式）の歩掛の加重平均した歩掛の適用を想定しています。</p>
22	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 電算機使用料 （既設橋梁動的解析） 東金IC B ランプ橋	<p>「橋梁耐震補強設計 電算機使用料（既設橋動的解析）東金IC B ランプ橋」の単価は、 7 径間二柱式×1 連と4 径間二柱式×1 連と2 径間単柱式×1 連を計上するという考え方でよろしいでしょうか。</p>	<p>13 径間の歩掛の1 連で計上を想定しています。 13径間（支承橋、単柱橋）の歩掛と13径間（支承橋、二柱式）の歩掛の加重平均した歩掛の適用を想定しています。</p>

23	金抜設計書 交通費・日当・宿泊費（設計打合せ）	打合せは日帰りが想定され、公共交通機関を利用するものと考えてよろしいでしょうか。その際の積算上の基地は、東京都庁と考えてよろしいでしょうか。	設計打合せは宿泊無となります。 積算上の基地は東京都庁所在地を想定しております。
24	金抜設計書 交通費・日当・宿泊費（現地踏査）	現地踏査の交通費は、宿泊を想定されていますか。または日帰りを想定されていますか。 その際、積算上の基地は東京都庁でよろしいでしょうか。	現地踏査は宿泊無となります。 積算上の基地は東京都庁所在地を想定しております。
25	金抜設計書 交通費・日当・宿泊費（現地踏査）	現地踏査の交通費について、移動手段は公共交通機関、連絡車(ライトバン)のうち、どちらによるものと考えればよろしいでしょうか。	公共交通機関の適用を想定しています。
26	金抜設計書 交通費・日当・宿泊費（現地踏査）	現地踏査の実施に要する有料道路料金は、積算上、計上するものと考えてよろしいでしょうか。 その際、有料道路の対象区間（IC～IC）と利用回数についてご教示ください。	公共交通機関の適用を想定しています。
27	金抜設計書 交通費・日当・宿泊費（現地踏査）	現地踏査の対象としている橋梁は、8 橋のうち何れでしょうか。	全ての橋梁が現地踏査の対象となります。